

## 暗唱コンテスト 題材

# 「Alice and Humpty Dumpty」

Alice was sitting by the river. Suddenly she saw a white rabbit. The rabbit looked at his watch and said, "I'm late. I'm late." He ran into a hole in the ground and disappeared. She followed him.

Alice fell into the hole. Down, down, down, she fell.

"How long will I fall?" she thought. Then Alice hit the bottom. She was in Wonderland.

Alice was walking around Wonderland. She saw a big egg on a high wall.

The egg said, "I'm Humpty Dumpty. What's your name, little girl?"

"My name is Alice," she said.

"Alice? What does it mean?"

"Does a name have a meaning?" she asked.

"Of course it does. My name means my shape."

"I see," Alice said.

"Anyway, I like your belt. It's very nice."

"My belt? My belt! It is not a belt. It is a tie. It's around my neck."

"Well, it's a very nice tie, too."

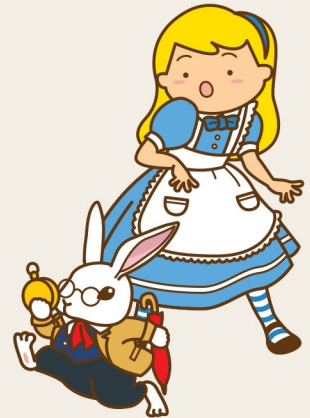
Alice looked around. "The wall is very high. Please be careful," she said.

"Do you know this song?" she asked.

Humpty Dumpty sat on a wall.

Humpty Dumpty had a great fall.

"Stop!" cried Humpty Dumpty. "Don't sing that terrible song. I don't like it at all."



### 「アリスとハンプティ・ダンブティ」

アリスは川のそばに座っていました。突然、彼女は白いウサギを見ました。そのウサギは自分の時計を見て言いました。

「遅れる。遅れる。」と。彼は地面の穴の中に走りこんで消えてしまいました。アリスはウサギを追いかけていきました。

アリスは穴の中に落ちていきました。ずん、ずん、ずんと、アリスは落ちていきました。

「どこまで落ちていくのかな？」と彼女は思いました。するとアリスはお尻をぶつけました。アリスは不思議の国にいました。

アリスは不思議の国をあちこち歩き回っていました。高い塀の上の大きな卵が目に入りました。

卵が言いました。「わしはハンプティ・ダンブティ。お前さんの名前は何というんだね、お嬢さん。」

「私の名前はアリス。」彼女は言いました。

「アリス?それはどういう意味だね?」

「名前に意味があるの?」と彼女はたずねました。

「もちろんだ。わしの名前は、わしの姿かたちを表してやる。」

「そうなの。」とアリスは言いました。

「ところで、私、あなたのベルトが気に入ったの。とつてもすてきね。」

「わしのベルト? わしのベルトとは! ベルトなどではない。ネクタイだ。わしの首の周りにはあるではないか。」

「そう、ネクタイでもとつてもすてきね。」

アリスはあたりを見回しました。「塀はとても高いのね。気をつけて」と彼女は言いました。

「この歌、知ってる?」と彼女はたずねました。

ハンプティ・ダンブティ、塀に座った

ハンプティ・ダンブティ、どきっと落ちた

「やめるんだ!」ハンプティ・ダンブティは叫びました。

「そんな恐ろしい歌を歌うんじゃない。まったくもってけしからん歌だ。」

